

令和5年度 眼科テスト問題

問1 硝子体手術について誤っているものはどれか。1つ選べ。

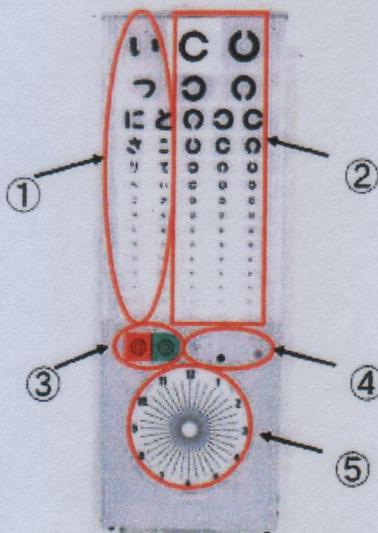
- a. 硝子体出血に対する硝子体手術を施行する場合、一旦硝子体を吸引し眼外に出し、浄化ろ過装置で血液成分その他を除去したのち、手術終了時に再度注入する。
- b. 網膜剥離は、硝子体手術の適応となる場合がある。
- c. 硝子体手術時の強膜切開創は主として毛様体扁平部の位置である。
- d. 現在、硝子体手術には、25ゲージの器具を使用するが多い。
- e. 白内障に対する手術と硝子体手術を同日にすることがある。

問2 網膜の解剖について正しいのはどれか。2つ選べ。

- a. 黄斑部には錐体細胞が周辺部網膜に比べて多い。
- b. 視細胞層は神経節細胞層より眼球中心側に位置する。
- c. 網膜外層は主として脈絡膜から酸素供給される。
- d. 外網状層は双極細胞の核が集合した層である。
- e. 網膜色素上皮細胞は内血管網膜柵を形成する。

問3 眼杯裂閉鎖不全で起こるのはどれか。2つ選べ。

- a. 瞳孔膜遺残
- b. 無水晶体
- c. 第一次硝子体過形成遺残
- d. 脈絡膜欠損
- e. 視神経乳頭欠損



問4 視力表を別に示す。

視力検査において乱視の軸の決定に必要な部分はどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④
- e ⑤

問5 細隙灯頭微鏡検査で前置レンズを使用しないと観察できない部位はどれか。1つ選べ。

- a. 角膜
- b. 水晶体
- c. 虹彩
- d. 結膜
- e. 視神経乳頭

問6 原発開放隅角緑内障で正しいのはどれか?2つ選べ。

- a. 視野異常は下方に起こる。
- b. 乳頭辺縁狭細化は下耳側に起こる。
- c. 太い視神経線維が早期に障害される。
- d. 隅角に虹彩突起がみられる。
- e. 篩状板の孔は上下の位置で小さい。

問7 緑内障治療薬と副作用の組み合わせで誤っているものを2つ選べ。

- a. 塩酸ピロカルピン-----暗黒感
- b. 交感神経β遮断薬-----うつ病
- c. エピネフリン-----頻脈
- d. 点眼用炭酸脱水酵素阻害薬-----陰萎
- e. プロスタグランジン関連薬-----徐脈

問8 Vogt-小柳-原田病で見られないのはどれか。1つ選べ。

- a. 感音性難聴
- b. 夕焼け状眼底
- c. 漿液性網膜剥離
- d. 硝子体出血
- e. 脳脊髄液細胞増多

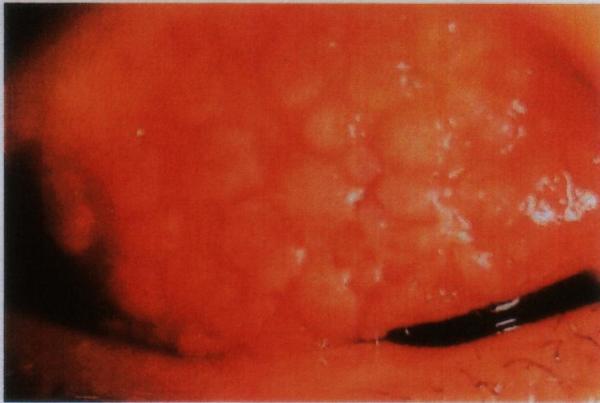
問9 水晶体に関して正しいものはどれか。1つ選べ。

- a. 水晶体による調節力は30歳前後でピークになる。
- b. 直径約6mmの透明な凸レンズで、後面の湾曲が前面より強い。
- c. 水晶体は加齢に伴い緩やかに体積が減少していく。
- d. 増殖能のある水晶体上皮細胞は、胎生核付近に多く存在する。
- e. 水晶体上皮細胞は増殖に必要な栄養を房水中から供給されている。

問 10 白内障の手術に関して正しいものはどれか。1つ選べ。

- a. 使用される眼内レンズ素材は、現在アクリル樹脂が主流である。
- b. 現在使用されている眼内レンズは20年ごとに交換する必要がある。
- c. 原発閉塞隅角緑内障に対して、水晶体摘出術は禁忌である。
- d. 眼内レンズ度数を計算する時、角膜曲率と、屈折値が必要である。
- e. 現在日本における白内障手術手術数は年間約50万件である。

問 11 13歳の男子。両眼の強い掻痒と異物感とを主訴に来院した。視力は右0.7（矯正不能）、左0.8（矯正不能）。右上眼瞼を翻転した写真を別に示す。左眼も同様の所見である。診断はどれか。



- a. 花粉症
- b. 結膜結石
- c. 春季カタル
- d. 流行性角結膜炎
- e. 結膜腫瘍

問 12 全身疾患と眼所見の組み合わせで間違っているものはどれか。1つ選べ。

- a. 糖尿病-----糖尿病網膜症
- b. von Recklinghausen 病-----虹彩結節
- c. 脳腫瘍-----うっ血乳頭
- d. 高血圧-----網膜色素変性
- e. Wilson 病-----Kayser-Fleischer ring

問 13 下に示す眼底所見で見られないのはどれか。2つ選べ。



- a 点状出血
- b しみ状出血
- c 網膜剥離
- d 軟性白斑
- e 硝子体出血

問 14 誤って両眼に石灰が入って直ちに来院した患者に、まず行うべきことはどれか。1つ選べ。

- a. 細隙灯顕微鏡検査
- b. 視力検査
- c. 副腎皮質ステロイド点眼
- d. 抗菌薬点眼
- e. 生理食塩水による洗眼

問 15 裂孔原性網膜剥離の手術で選択される術式はどれか。2つ選べ。

- a. 角膜移植術
- b. バックリング手術
- c. 線維柱帯切除術
- d. 眼球内容除去術
- e. 硝子体切除術

問 16 調節性内斜視の原因になるのはどれか。1つ選べ。

- a. 眼振
- b. 乱視
- c. 遠視
- d. 上斜筋麻痺
- e. 顔面神経麻痺

問 17 ドライアイについて誤っているものを2つ選べ。

- a. 女性に多い。
- b. LASIK で悪化する
- c. Shirmar 試験では 15mm 以下である
- d. 診断には Cochet-Bonnet 角膜知覚計が有用である
- e. 診断には涙液層破壊時間測定 (BUT) が有用である

問 18 アデノウイルス角結膜炎について誤っているものはどれか。1つ選べ。

- a. 乳幼児では偽膜がみられる。
- b. 角膜上皮下混濁がみられる
- c. 感染力が強い
- d. 潜伏期は 1~2 週間である
- e. 抗ウイルス薬の点眼

問 19 複視を生じないのはどれか。1つ選べ。

- a. 甲状腺眼症
- b. 眼窩吹き抜け骨折
- c. 外転神経麻痺
- d. 乳児内斜視
- e. 慢性進行性外眼筋麻痺

問 20 甲状腺眼症について正しいものはどれか。2つ選べ。

- a. 視神経が障害されることはない。
- b. 甲状腺刺激ホルモン受容体抗体を中心とする自己免疫疾患である。
- c. 喫煙とは関係がない。
- d. 眼瞼・眼窩の症状は起床時が一番悪く、日中にかけて徐々に軽快する日内変動を示す。
- e. 甲状腺機能亢進症の患者に見られるもので、Euthyroid の患者には見られない。

眼科学について

1：出席等について

出席を取っている回はありませんでした。

2：コアタイム等について

あらかじめ当てられた班が発表する形式でした。

3：眼科学の合否情報など

本試の実施日は2023年4月14日でした。

再試対象者の発表はありませんでした。